YAYOI KUSAMA MUSEUM

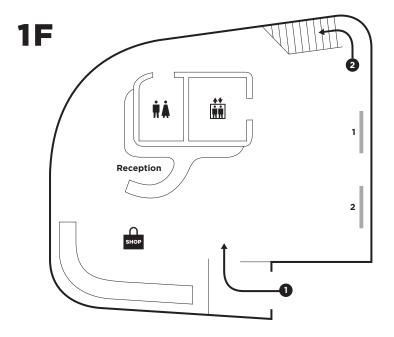
草間彌生美術館

草間彌生 闘う女/絵を描く少女 Yayoi Kusama: Fighting Woman / Painting Girl OCT 16, 2025 - MAR 8, 2026

幼い頃より絵を描くことが何より好きだった草間彌生の創作は、長い歩みの中でさまざまな変遷を遂げてきました。本展は、作品に表れる彼女のアイデンティティに、「闘う女性」と「無邪気な少女」という2つの顔を見いだし、その表出と変容をご紹介します。

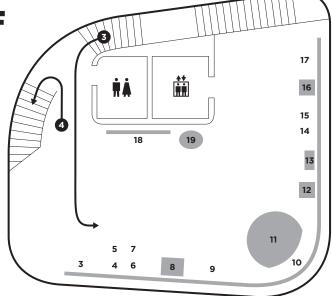
1957年に渡米した草間は、白人男性が優位であった当時の美術界において、東洋人女性というマイノリティであるがゆえの果敢な活動を展開しました。 自らのアイデンティティを強く意識したに違いないニューヨーク時代には、一女性として自身や社会と対峙した意欲的な作品が数多く生み出されました。 一方、73年の帰国後は、60年代後半には距離を置いていた絵画制作に再び精力的に取り組みます。近作においては、鮮やかな色彩やユーモラスな 人物描写など、少女のように無邪気な表現が顕著に見られます。

本展では、活動初期のドローイングをはじめ、過去のトラウマによる性への恐怖を克服するための集合彫刻や、既存の社会規範や性道徳を 挑発するかのようなヌード・パフォーマンスやファッションの記録資料など、渡米期に生み出された挑戦的な表現を展示。また、近作からは、心のうちを 描き出すかのように精力的に制作された絵画シリーズとともに、草間の空想世界を実体化したような少女や花がモチーフの立体作品、世界初公開の 小型ミラールームをご紹介します。時代に挑み闘う気迫と、少女のようなあどけなさが同居する、多面的な草間の創作の世界をどうぞご覧ください。



- 1 14 丁目のハプニング 1966年 カラースライドによるパフォーマンスの記録 29 スライド 写真:細江英公
- 2 ウォーキング・ビース 1966年頃 カラースライドによるパフォーマンスの記録 24 スライド 写真: 細江英公





3 アメリカ時代 (1960年代) の ソフト・スカルプチュアなどを 紹介するドキュメンテーション

4 A Flower #4

1952年 パステル、ガッシュ・紙 26.4 × 19.5 cm

5 花頭 1953年 パステル、ガッシュ・紙 32 × 29.7 cm

6 花 1953-63年 パステル、ガッシュ・紙 34 × 28.5 cm 7 FLOWER X.P

1953年 パステル、ガッシュ・紙 25.3 × 21.2 cm

8 夜

1983年 詰め物入り縫製布、木、塗料 180×60.8×39.5 cm

9 SEX OBSESSION

2003年 詰め物入り縫製布、額、エナメル塗料 63 × 55.5 × 17 cm

10 幻影の彼方 (パーティー) 1997年 詰め物入り縫製布、家庭用品、木、塗料 184×183×20 cm 11 希死

1975-76年 詰め物入り縫製布、キッチンツール、 金属トレイ、エナメル塗料 10 点組、サイズ可変

12 無題

1983年 詰め物入り縫製布、靴、塗料、ラメ 27.5 × 8.5 × 25.5 cm, 29.5 × 9.5 × 25 cm

13 心

2003年 ウレタンフォーム、ウレタン塗料、木、布、造花 77 × 47 × 13.7 cm 14 開演

1994年 コラージュ、アクリル塗料、紙、 詰め物入り縫製布、網、木、布 63×45×10 cm

15 海の夢

1994年 コラージュ、アクリル塗料、網、木、布 63×45×10 cm

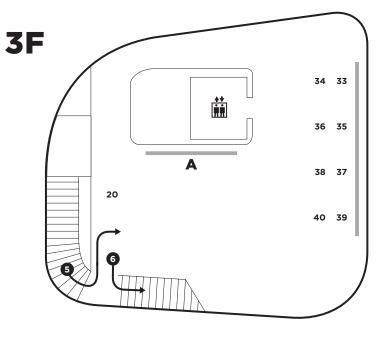
16 蝶 (T.W.A.N.)

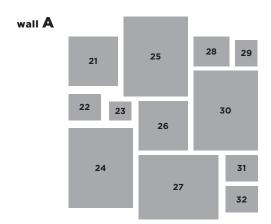
1999年 詰め物入り縫製布、ナイロン繊維、箱、 模造螺、塗料 34×33×31 cm

17 私と蝶 2001年 グラファイト・紙 32.5 × 25.5 cm

18 1960年代後半のヌード・ パフォーマンスとファッションを 紹介するドキュメンテーション 19 無題(草間ファッションプロジェクトの ために制作されたドレス、 クリエイティブユニット graf との コラボレーション) 2002年

布





20 ヤヨイちゃん

2013年 ミクストメディア 350 × 140 × 140 cm

21 孤独の中を美しく生き抜いてきた 私の姿をみて

2020年 アクリル・キャンバス 100×100 cm

22 girls (AAA)

2004年 アクリル、マーカーペン・キャンバス 53 × 65.2 cm

23 愛はとこしえ

2004年 アクリル、マーカーペン・キャンバス 38×45.5 cm

24 SELF-PORTRAIT (KIBTO)

2012年 アクリル・キャンバス 162×130.3 cm

25 花咲けるニューヨーク (OPRT)

2005年 シルクスクリーン・キャンバス 162 × 130.3 cm

26 闇の中で生きている喜びを

見いだしたとき 2020年 アクリル・キャンバス 100×100 cm

27 愛はとこしえ (TAOW)

2004年 シルクスクリーン・キャンバス 130.3 × 162 cm

28 生きている日々

2004年 アクリル、マーカーペン・キャンバス 60.6×72.7 cm

29 自画像

2004年 アクリル、マーカーペン・キャンパス 53 × 45.5 cm

30 SELF-PORTRAIT (PWAL)

2012年 アクリル・キャンバス 162×130.3 cm

31 生命のよろこび

2004年 アクリル、マーカーペン・キャンバス 53 × 65.2 cm

32 Girls

2004年 アクリル、マーカーペン・キャンバス 53 × 65.2 cm

33 傷ついた思い出に涙をながす、いま

2017年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

34 私の心を見つめていたい

2013年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

35 青春を迎えた女たちの園

2018年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

36 私の愛の億万のきらめきを あなたにあげたい

2017年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

37 少女たちの夢

2016年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

38 我が幼なかり日々の全て

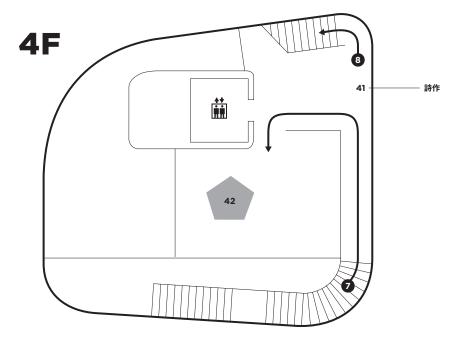
2016年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

39 旅路の果てで愛を語る

2017年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm

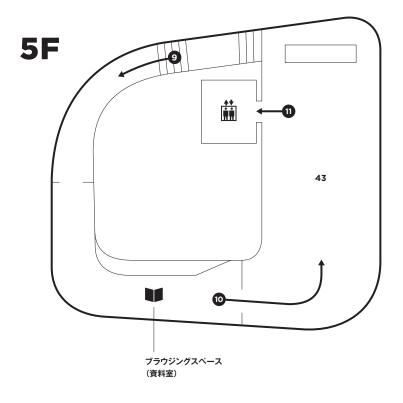
40 わたしは晩年の人生をいま迎えている

2017年 アクリル・キャンバス 194 × 194 cm



41 戦いのあとで宇宙の果てで死にたい 2007年 翻訳:後町幸枝

42 決められた幻の水玉は 天国へ与えられた 私への最大の贈り物でした 2021年 ステンレス、アルミ、鏡、ガラス、アクリル、F.R.P.、 ステッカー、LED、スチロール 210×123.3×129.6 cm



43 明日咲く花 2016年

2016年 F.R.P.、ウレタン塗料、鉄 290 × 205 × 185 cm